

探究活動 Community Projectを 通して

研究部・IBMYPコーディネータ 鳥居敦子

1

本日の予定

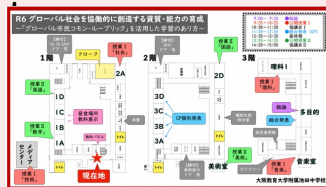
1. 11:35 ~ 11:50
本校の総合的な学習について報告
2. 12:00 ~ 12:10
3年生生徒実践発表 1組目
3. 12:10 ~ 12:17
質疑応答
4. 12:17 ~ 12:27
3年生生徒実践発表 2組目
5. 12:27 ~ 12:35
質疑応答

2

生徒発表

多目的：①地域伝統野菜プロジェクト

- ②蛍保全活動
- 3A : ①地域伝統果物プロジェクト
②シーグラスと海洋問題
- 3B : ①世代間交流プロジェクト
②防災と食
- 3C : ①スポーツと健康
②保護犬活動
- 3D : ①食品ロス
②鉄道プロジェクト



3

グローバル市民コモンループリック

探究力のある人

自らの問題として、身近なコミュニティから課題を見出し、その解決に向けて取り組み、振り返りながら追及することができる。

4

総合的な学習の時間

学習指導要領



探究力のある人とは？

5 *

<目標>

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を・・・育成することを目指す。

<解説>

探究的な見方・考え方とは

→各教科等における見方・考え方を総合的に活用して、広範な事象を多様な角度から俯瞰してとらえ、実社会・実生活の課題を探究し、自己の生き方を問い続ける

5

総合的な学習の時間

学習指導要領

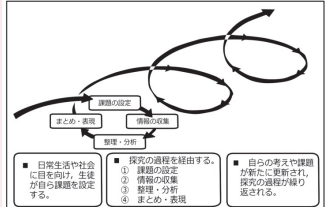
探究力のある人とは？

6 *

学習指導要領

<解説>

探究的な学習とは、物事の本質を探って見極めようとする一連の知的営みのことである。



6

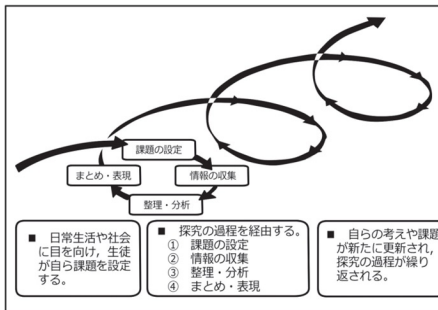
①日常生活や社会に目を向けたときに湧き上がってくる疑問や関心に基づいて、自ら課題を見付け、

②そこにある具体的な問題について情報を収集し、

③その情報を整理・分析したり、知識や技能に結び付けたり、考えを出し合ったりしながら問題の解決に取り組む、

④明らかになった考えや意見などをまとめ・表現し、そこからまた新たな課題を見付け、さらなる問題の解決を始める

7 *



7

①日常生活や社会に目を向けたときに湧き上がってくる疑問や関心に基づいて、自ら課題を見付け、

②そこにある具体的な問題について情報を収集し、

③その情報を整理・分析したり、知識や技能に結び付けたり、考えを出し合ったりしながら問題の解決に取り組む、

④明らかになった考えや意見などをまとめ・表現し、そこからまた新たな課題を見付け、さらなる問題の解決を始める

8 *



①必須の要件として記すもの

- ・各学校における教育目標
- ・各学校において定める目標
- ・各学校において定める内容

(目標を実現するにふさわしい探究課題、探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力)

②基本的な活動内容や方針等を概括的に示すもの

- ・学習活動
- ・指導方法
- ・指導体制 (環境整備、外部との連携を含む)
- ・学習の評価

③その他、各学校が全体計画を示す上で必要と考えるもの。

- ・年度の重点・地域の実態・学校の実態・生徒の実態・保護者の願い・地域の願い・教職員の願い・各教科等との関連・地域との連携・小学校や高等学校との連携・近隣の中学校との連携など

8

今、求められる力を高める
総合的な学習の時間の展開

後援は教育研究センターが主催し、協賛の機関に付いた、
国際的な学習の発展に力となる「マサシロ」の発展

令和6年度
文部科学省

事例 ○○学校 総合的な学習の時間 全体計画

【学校教育目標】
「人権教育」を推進し、人権意識を高め、社会貢献能力を育成する。
「国際教育」を推進し、国際理解を深め、国際社会で活躍する力を育成する。
「環境教育」を推進し、環境意識を高め、持続可能な社会の実現に貢献する。

【総合的な学習の時間の目的】
総合的な学習の時間を通じて、生徒が主体的に学習に取り組む能力を育成し、社会貢献能力を高める。
国際的な学習の発展に力となる「マサシロ」の発展を推進する。

【総合的な学習の時間の内容】
1. 国際的な学習の発展に力となる「マサシロ」の発展
2. 環境教育の推進
3. 人権教育の推進

9

学校の
教育目標
教育方針

令和6年度 学校 経営 計画

自分を認め、他人への思いやりにあふれ、国際社会の中で共に生きてゆける豊かな心を持った生徒の育成
～学習指導要領と国際バカロレア（IB）教育を融合させた教育の研究と実践～

大阪教育大学附属池田中学校

本校の教育目標

○自主・自律の精神の育成
全人教育を履み、知識と感情と意志をバランスよく調和させることによって、自分自身で考え、価値判断でき、責任ある行動がとれる人間の育成をめざす。

本校の教育方針

①探究的な学び
学びの過程の中で、「何を学びたいか」、どうしたら最もよく学べるか、「学んだことをどのように確かめるか」ということを常に考え続けて振り返ることができる人の育成をめざす。

②共生の心
自分を認め、他者に寛容である人、また、国際社会の中で異なる文化を理解し、共に生きてゆける豊かな国際感覚を持った人の育成をめざす。

③信念に基づく行動
国際的な視野を持ち、地球規模的に思考して、地域に根ざして行動できる人。そのために健康な身体づくりと、安全で安心な生活を送ることのできる環境づくりができる人の育成をめざす。

10

3年間の総合がめざす力「主体的に社会とつながり寛容の心を持ってコミュニティの課題解決に向けて探究的に行動できる」

育む力

3年間の学びとグローバルな課題をつなぎ、社会の一員として主体的に課題解決に取り組む力

2年間の学びと地域社会の課題を理解し、寛容な心で課題解決に取り組む力

1年間の学びと防災・防犯・安全の課題に取り組む力

グローバル市民性 人権学習の視点 探究学習 安全学習

11

今、求められる力を高める
総合的な学習の時間の展開

後援は教育研究センターが主催し、協賛の機関に付いた、
国際的な学習の発展に力となる「マサシロ」の発展

令和6年度
文部科学省

図2 単元配列の考え方の例

分散型
年間継続型
並列型
複合型

図2 単元配列の考え方の例

1 私たちの暮らしをよきものにする
2 暮らしをよきものにする
3 暮らしをよきものにする

1 私たちの暮らしをよきものにする
2 暮らしをよきものにする
3 暮らしをよきものにする

12

Community Project

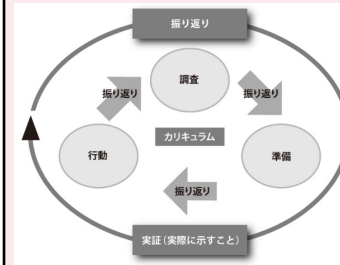
自分を取り巻く様々なコミュニティがかかえる課題をリサーチし、その解決のために、生徒が自身の興味や熱意を活かしたアクションを考え、実行する活動



17 *

17

調査→計画→ 行動→振り返り



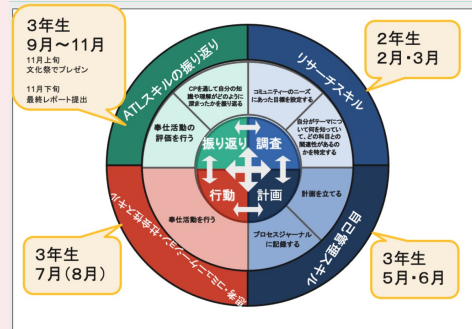
- ・グローバルな文脈で、自発的な探究を継続して行う。
- ・掘り下げた研究を通して、創造的な新しい知見を見出し、理解を深める。
- ・長期間にわたってプロジェクトを行うために必要なスキル、姿勢、知識を示す。
- ・さまざまな状況において効果的にコミュニケーションをとる。
- ・学習を通じて、または学習の結果として、責任ある行動を示す。
- ・学習プロセスを正しく理解し、成果に誇りをもつ。

18 *

18

1グループに1人SV（スーパーバイザー）がついて、生徒の活動のアドバイスをする。

学校全体ではコーディネーターがSVをまとめて、生徒用ガイドの作成や教員用ガイドの作成、SV研修を通して同じ意識のもと取り組んでいる。



19 *

19

調査

20 *

グループ案において Theme (グループ) ニーズを把握し、テーマを決めよう

1. 現段階でのCP活動の目的

ヒメボタルの保護活動をする?

2. グローバルな文脈

グローバル化と持続可能性

3. 探究テーマ

生態系を保全することは環境を改善することにつながるのか?

4. テーマを選んだ理由と教科とのつながり (5行以上書く)

このテーマは環境ということが関連してくるため今までに習った理科の知識や生物の知識というのと繋がってくる。また世界の課題である環境破壊ということに少しでも自分ができることはないかと自分自身でも環境問題に対して興味があったから。また環境問題というのはいくつも関連する点がある。例えば、環境問題と生物多様性、気候変動、持続可能な開発目標(SDGs)などにも関連している。環境問題を解決するためには、科学的知識だけでなく、社会的、経済的な側面からのアプローチが必要である。環境問題は、私たちの生活に直接影響を及ぼしている。例えば、大気汚染は健康被害を引き起こし、水質汚染は飲料水の安全を脅かしている。また、気候変動は、海面上昇、異常気象の頻発など、私たちの未来に深刻な影響を及ぼしている。環境問題を解決するためには、政府、企業、市民の協力が必要である。環境問題は、私たちの生活に直接影響を及ぼしている。例えば、大気汚染は健康被害を引き起こし、水質汚染は飲料水の安全を脅かしている。また、気候変動は、海面上昇、異常気象の頻発など、私たちの未来に深刻な影響を及ぼしている。環境問題を解決するためには、政府、企業、市民の協力が必要である。

5. 誰のどのようなニーズ(困りごと・課題・必要性)だと思いますか。

手紙(27)

手紙(27)

アンケートを含めた結論

20

21 *

21

23 *

23

22 *

24 *

24

行動



25

「隠れ食品ロス」を減らす〜地球に優しいジャム〜	女性が過ごしやすい環境をつくる
農業の活性化を目指して	こども食堂を活性化させる
海のごみ問題を解決しよう！	災害時の生活を豊かに
こども食堂をもっと身近に！	不登校の人たちの環境を支援する活動
読書活動の活性化	犬も人間も食べられる無添加のおやつを売って健康&仲良しに！
フェアトレードで世界をつなぐ〜布から始まる希望の循環〜	保育士の現状と魅力
災害ボランティアと持続可能な社会づくり	海を守り隊
森と花の未来を守る〜ワークショップで広げる理解と行動〜	不登校の人たちの環境を支援する活動
身近な悩みを解決するために	渡り鳥を守ろう！バードフレンズリーコービーで森と未来をサポート
ジェンダーへの理解促進	みんなで広げよう！こども食堂応援プロジェクト
昆虫食の魅力	ジェンダーレス水着の導入
鉄道と観光案内	間伐体験を通して、間伐材の魅力を広める
自転車事故を減らすには	保護犬・保護猫の認識を高める
食品ロス削減のレシピ作成	石川県の復興
衣服の大量廃棄について学ぶ！小学校で学ぶサステナブルストーリー	次世代的世代間交流プロジェクト
届け！保護動物の魅力〜保護動物に対するネガティブな感情をなくそう〜	小学生に届け！動画と漫画で学ぶLGBTQ+の世界
海外と日本をつなごう	福祉施設の支援
里山の声を届けよう！林業の今を知るプロジェクト	伝統文化の活性化
インクルーシブな社会へ	緑化について
間伐材を知ろう！ポスターで広める自然と共生の魅力	殺処分を減らすために私たち中学生にできることはあるのか
	We are trash collector.
	遊んで健康！笑顔あふれる体を動かすイベント
	食品ロスを減らそう
	保育士の実力を発信する
	デジタルで社会を変える！パソコンスキル発信プロジェクト
	海洋汚染問題について小学生との学習会
	いちじくを食べる 川西を知る
	くわいを通じた地域貢献
	エイズ・HIV 保護活動

26

ご清聴ありがとうございました
生徒発表は多目的・3A・3B・3C・3Dへ

torii-a85@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

27